

1 . 平成15年度事業報告書

I 事業の状況

1 写真に関する芸術・創作活動の奨励、人材の育成

(1) 技術研究会

[1]工場見学「富士写真フイルム足柄工場」及び技術者との懇談会を10月3日(金)に行なう。参加者44名。

[2]技術研究会「コダックフイルム・テスト」を10月29日(水)コダックフォトサロンで行なう。参加者33名。

[3]技術研究会「デジタルフォトの色補正システム」を11月13日(木)にJCII会議室で行なう。参加者24名。

(2) セミナー「Web上での写真のセキュリティーはどのような仕組みで守られるのか」を平成16年2月6日(金)サンシャインシティ文化会館で行なう。参加者65名。

(3) 「小中学校教師を対象とした写真教室」の実施に向けての研究を行った。

2 写真の歴史、表現に関する展覧会の開催

(1) 「2003JPS展」

一般公募1,614名、応募点数5,843枚、総展示数341名、524枚、総入場者数16,660名

・東京展・5月21日(水)～30日(金) 東京都美術館、入場者4,647名

講演会：5月24日(土)「ギャラリーから見た写真展 写真展へのアドバイス」

講演者：佐々木淳二(ペンタックスフォーラム・マネージャー)

村越位光(前コダックフォトサロン館長)

・関西展・7月1日(火)～6日(日) 京都市美術館、入場者3,268名

講演会：7月6日(日) 講演者：井上隆雄「私の自然感」

・名古屋展・7月23日(水)～27日(日) 愛知県美術館、入場者2,105名

講演会：7月27日(日) 講演者：細江英公「細江英公の写真50年」

・仙台展・9月16日(火)～21日(日) 宮城県美術館、入場者789名

・「2003JPS展・特別展」を「北海道フォトコンベンション2003」で開催。

11月28日(金)～30日(日) 札幌コンベンションセンター、入場者5,851名

3 写真に関する著作権の啓蒙・普及活動

[1]著作権研究会「引用の範囲と著作権侵害の境界を探る」を11月21日(金)JCII会議室で行なう。参加者64名。

[2]著作権研究会「電子透かしとArtist Mall」を平成16年1月23日(金)JCII会議室で行なう。参加者33名。

[3]著作権相談会 毎月第3水曜日。12回。

4 写真に関する優れた技術開発、表現活動に対する顕彰

(1) 日本写真家協会賞贈呈

第29回日本写真家協会賞「日本大学芸術学部写真学科」に贈呈。12月10日贈呈式。

(2) 「JPS展」表彰

「2003JPS展」入賞・入選者196名の表彰式を5月24日(土) 東京都美術館で行った。

5 写真に関する図書、機関誌等の編集刊行

(1) 『日本写真家協会会報』の刊行。年3回(No123~125)

(2) 『JPSニュース』の刊行、年11回(No397~407)

(3) 『2003JPS展作品集』の刊行

(4) 『会員名簿2004~2005』の発行

6 写真に関する国際交流

[1]第1回国際研究会「オリジナルプリントの海外市場と将来性」を8月26日(火)、
JCII会議室で行う。参加者37名

[2]第2回国際交流研究会「World Wideな写真の売り方」を11月11日(火)、
JCII会議室で行なう。参加者32名。

[3]第3回国際交流研究会「オリジナルプリントのディールングの実際」を平成16年
1月20日(火)JCII会議室で行なう。参加者33名。

[4]第4回国際交流研究会「オリジナルプリントの国内事情」を平成16年2月25日
(水)、
JCII会議室で行なう。参加者55名。

7 その他目的を達成するために必要な事業

(1) 「2003年新入会員展」

7月15日(火)~21日(月) JCII・クラブ 25、展示作品120点、参加60名

(2) デジタル、情報機器に関する研究(ホームページ)

(3) 販売物品製作費

(4) 「日本写真資料センター」設立調査費ほか